

RI 講習申込方法

RI 講習（講義）は、TACT を用いた e-learning で実施します。以下をよく確認して申し込んでください。

【申込・受講手順】

1. HP から申込書をダウンロードし、必要事項を記入してください。

職員番号または学生番号は受講登録や氏名の確認等に必要ですので、必ず記入してください。

2. RI 講習は、受講コース（講義 A コースのみの受講、講義 B コースのみの受講、講義 B コース+実習の受講）により取扱い可能な従事内容が異なります。

下表で確認して必要な受講コースを申し込んでください。

取扱い可能な従事内容	第 2 種(A)	第 2 種(B)	第 2 種
	(A コース修了者)	(B コース修了者)	(B コース+実習修了者)
非密封放射性同位元素の取扱い		条件付 ^(注1)	○
密封放射性同位元素の取扱い	○	○	○
放射化を伴う加速器施設の利用		条件付 ^(注1)	○
放射化を伴わない加速器施設の利用	○	○	○
放射光(シンクロトロン光) 施設の利用 ^(注2)	○	○	○

注 1 本学で非密封放射性同位元素の取扱い資格及び放射化を伴う加速器施設の利用資格を取得するためには、講義と実習の受講が必要です。

注 2 放射光施設において、X 線が発生する業務に従事する場合には、第 2 種資格及び第 3 種（X 線資格）の両方が必要です。

3. RI 講習（実習）は、RI 講習（講義 B コース）を受講した後に受講可能です。

実習受講前に「放射線業務従事者のための特殊健康診断」を受検し、結果を提出してください。

学内の健康診断の日程は、[保健管理室のホームページ](#)で確認してください。

※ すでに講義を受講済みの場合及び資格認定により講義が免除されている場合には、実習のみを申し込むことができます。資格認定の場合は、認定書の写しを提出してください。

4. 申込書には研究室責任者（研究室の代表者）の署名押印が必要です。

ダウンロードした申込書に必要事項の記入・押印が済んでから、PDF または JPEG などの画像ファイルにし、e-mail に添付してお申し込みください。

※e-mail は機構メールアドレスを使用してください。

TACT 利用中の連絡も含め、当センターからの連絡は、機構メールアドレスに送ります。

機構メールが受信できることを確認しておいてください。

〔メール記入例〕

e-mail 宛先：kanric@t.mail.nagoya-u.ac.jp

件名：RI 講習申込

本文：RI 講習を添付の通り申し込みます。

所属

身分

氏名

添付：RI 講習申込書

5. 申し込み後、3日以内に実施要領をメールで送ります（土日休日を除きます）。
4日以上経ってもメールが届かない場合は、至急お問い合わせください。

《注意事項等》

※申し込みは、複数でまとめたり代理者を介したりせず、本人が個別に行ってください。

※本講習の対象者は本学構成員に対して実施しています。機構アカウントを付与され、TACT を使用して受講できる方を本学構成員と判断します。機構アカウントが取得できない、TACT を利用できない場合には、ご相談ください。

※機構メールアドレス以外からの送信や、件名なしのメール申込は、迷惑メールとして取り扱われてしまうおそれがあります。機構メールアドレスから、記入例のように、RI 講習の申込であることを明記して申し込んでください。

※**実習は定員がありますので申込期間内の先着順で受け付けます**。満席の場合は、どこかの日に受講できるように調整しますが、希望どおりの日程にならない場合がありますので、ご了承ください。なお、申込後の日程変更は受け付けませんので、予定をよく検討して希望日を選んでください。

※受講コースについて判断に迷う場合はご相談ください。

申込内容の変更は原則受け付けません。キャンセルする場合も必ず事前にご連絡ください。

申込・問合せ先

アイソトープ総合センター放射線安全管理室

内線：(東山地区) 2565, 2575, 6257

e-mail：kanric@t.mail.nagoya-u.ac.jp

※ 講習の可否に関する問い合わせには対応できません

《参考①：実施内容》

- ・ 本講習は、e-learning (TACT) で実施します。
実施期間のみ TACT 内の「RI 講習」が受講可能となります。
- ・ 実施期間内の都合の良い時間に TACT にログインして、「RI 講習」サイト内の講義を視聴し、確認用小テストを受けてください。テストが合格点に達したら修了です。合格点に達しなかった場合は、合格点に達するまでを受けてください。
- ・ テスト解答時間は講義時間に含まれません。
実施期間終了後は閲覧・解答できなくなりますので、余裕をもって受講してください。
- ・ 夜間も受講可能ですが、質問や問い合わせに対する返事・対応は、翌朝以降となりますのでご了承ください。

[受講コースの講習の項目、動画ファイル名、配付資料、時間、小テスト]

	項目	ダウンロードするファイル		時間	小テスト	A	B
		動画ファイル名	配付資料				
1	放射線障害防止に関する法令及び放射線障害予防規程	1-関係法令 (A・B コース共通) .mp4	1-関係法令 (A・B コース共通) .pdf ※課題提出有り	40 分	1-関係法令 (A・B コース共通)	3 時間 20 分	全て受講 すること 4 時間 20 分
2	放射線の人体に与える影響	2-人体影響 (A・B コース共通) .mp4	—	40 分	2-人体影響 (A・B コース共通)		
3	放射線の利用と環境放射線	3-放射線利用 (A・B コース共通) .mp4	—	30 分	3-放射線利用 (A・B コース共通)		
4	安全取扱の基礎 (放射線の基礎、測定器の基礎、密封線源の取扱、小型加速器及びシンクロトロン光施設の利用)	(A・B コース共通) 4-安全取扱い 1.mp4 4-安全取扱い 2.mp4 4-安全取扱い 3.mp4 4-安全取扱い 4.mp4 4-安全取扱い 5.mp4	—	90 分	4-安全取扱い (A・B コース共通)		
5	安全取扱の基礎 (放射化を伴う加速器の利用)	5-安全取扱い-大型加速器 (B コースのみ).mp4	—	10 分	5-安全取扱い-大型加速器 (B コースのみ)		
6	安全取扱の基礎 (非密封 RI 取扱の基礎)	6-安全取扱い-非密封 RI (B コースのみ) .mp4	—	50 分	6-安全取扱い-非密封 RI (B コースのみ)		

実習 9：30～17：00 予定（終了時間は状況により前後する場合があります。）

※指定する時間・場所にお越してください。（遅刻した場合は受講できません）

《参考②：修了後について》

- ・修了者に対し、修了証を学内便で送ります。発行は数週間後です。
- ・本講習に修了した後は、所属部局で RI 業務従事者の登録手続きを行ってください。
※手続き方法は部局によって異なりますので、所属部局の担当者にお問い合わせください。
※修了証発行前に手続きを希望する場合も、所属部局の担当者にご相談ください。